

大分教育事務所訪問②-39 (計112)

大分市立植田西中学校に学ぶ 学校経営から学ぶ

本校の素晴らしい点は、目標管理における自己目標と所属チームにおける課題とを連動させ、年間5回(4,7,9,12,2月)に面談を行いながら、個人とチームの目標について進捗を確認しながら改善を行っている点です。

また、学校全体で行う「学力」「人権」「生活」については、「取り組みの重点」を、それぞれ2つの項目に絞り込み、全職員で徹底して行っています。その中でも私自身が特に興味をもったことは以下の内容です。

学力：「授業—家庭学習—朝学習— α 」の確立

毎日ノートの取組に必然性を持たせる

人権：道徳教育の充実：ディベート形式の授業や担任以外の道徳授業の実施

生活：自治力の育成を目的とした、Q-U分析と個々の生活改善

今後は、教職員が何をするという取組指標だけでなく、生徒にどのような力(資質・能力)をつけるのか、生徒は何を学び、何ができるようになったかについても分析をしてみたいかがででしょうか。

授業から学ぶ

丁寧な指導案と板書計画を提出していただき、誠にありがとうございました。ICTの効果的な活用や思考ツール(くらげチャート)、実験等における学び合いは大変参考になりました。



本校は、わかる・できる授業展開のために、「まとめ・振り返り」の充実に取り組んでいます。

今後は、指導案の「振り返り」の記述は、教師が願う具体的なゴールの姿を「生徒を主語」にして、資質・能力の3本柱の視点でより具体的に表現してみたいかがで

でしょうか。

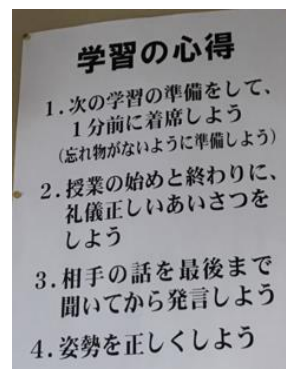
そして、教師が考えた「振り返り」と生徒が実際に書いたものとの違いを分析をしたり、「めあて」との連動、評価規準との整合性について協議したりすることで、授業改善がより推進されると思いました。



NO.509 2021年11月 大分市立植田西中学校

ともに学ぶ

共に学び合うから、共に成長する。友とつながる。そして、高め合う。



- 学習の心得**
1. 次の学習の準備をして、1分前に着席しよう(忘れ物がないように準備しよう)
 2. 授業の始めと終わりに、礼儀正しいあいさつをしよう
 3. 相手の話を最後まで聞いてから発言しよう
 4. 姿勢を正しくしよう



NO.510 2021年11月 大分市立植田西中学校

気づく力

まずは自分で考える。次に友達と考えを共有する。そしてまた、自分で考える。